



市民の声を施策に反映

第9回、第10回まちづくりネットモニター
を実施しました



令和4年3月4日

郡山市政策開発部

広聴広報課

課長 本田 弘一

ターゲット 16.6

TEL：924-2061

SDGs ターゲット 16.6 「有効で説明責任のある透明性の高い公共機関を発展させる」

2021年度まちづくりネットモニター（第9回及び第10回調査）の調査結果をお知らせします。

○調査概要（詳細は別紙のとおりです。）

- ・第9回(10月1日(金)～10日(日))

テーマ	地方創生の取組みについて
目的	地方創生の方向性を示す「郡山市総合戦略（2020年度～2024年度）を推進するにあたり、地方創生に対する市民の皆さまの意見をお伺いするため。
考察	地方創生の3つの視点（ヒューマン、デジタル、グリーン）でそれぞれ特に重要な取組みとして、「企業誘致による雇用創出」、「オンラインによる各種行政手続き」、「脱炭素の視点によるSDGsの理解促進」が最も多い回答となっていることから、これらの取組みを効果的に推進していく必要がある。
回答者数/率	332名（男性153名、女性179名） 92.2%
担当	政策開発部 政策開発課 佐久間 守隆 TEL：924-2021

- ・第10回(10月21日(木)～30日(土))

テーマ	こおりやま広域圏について
目的	市民の皆さまの意見を反映させ、より一層魅力的な広域圏を目指していくため。
考察	中枢都市（郡山市）の役割については「圏域全体の発展のけん引」という意見が多い一方、連携市町村の役割については「市町村の強みや特性の発揮、魅力のPR」という回答が多く見られ、地域の特色を生かした連携への参画が求められている。
回答者数/率	332名（男性153名、女性179名） 92.2%
担当	政策開発部 政策開発課 佐久間 守隆 TEL：924-2021



ウェブサイト
に
アクセス
できます。

<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/23/4141.html>

<まちづくりネットモニター>

郡山市では、市民の皆さまの意見等をお聞きする取り組みとして、様々な機会や方法等により実施しており、その一つとして、市民モニターの方々に御協力いただきインターネットを活用した市政アンケートを実施しています。

(モニター数：360名(男性 164名、女性 196名))

今回は、2021年度第9回及び第10回の調査となります。